

少人数だから、豊幌だからできる創意ある学校づくり

江別市立豊幌小学校長 岩倉 隆

豊幌小学校は、東は岩見沢市、南は南幌町と接した閑静な住宅地と広々とした田畑の間に建っています。豊幌とは「豊かな幌向」という意味で、南幌は「南幌向」が元となっていることを地域の方からお聞きしました。

春には、ハクチョウが群れをなして青空を飛び、校舎の隣で田植えが始まります。夏には、祭りで町内が盛大に賑わいます。秋には、田端の収穫が始まり、虫の音が美しく響きます。冬には満天の空に星が美しく輝きます。

四季折々の風景の中、地域・家庭・学校が一体となって子どもを育てています。4月に赴任以来、地域の皆様のご支援と保護者の皆様のご協力を、ひしひしと感じているところです。

今年度の学校経営重点目標

少人数だから、豊幌だからできる創意ある学校づくり

全校児童108人、地域の教育力の高さ、豊かな自然などを本校の強みとして1年間学校経営をしていきます。

少人数だから

少人数指導やT.T.による学力の向上

水泳やスキーの手厚い指導

教師も児童も全員の顔と名前、兄弟関係の把握

縦割り班活動による他学年交流

豊幌だから

地域の行事である豊幌祭りへの参加

地域の皆さんの協力による農業体験

子育てネットワーク、育成会の支援

創意ある学校づくり

教職員の機動力・浸透力・即時対応力